

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp
田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp
芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp
ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp
保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

公民館で「リタイア充実ライフ」

「定年で地域デビュー」

「定年後は、地域や人とのつながりこそが宝物」という野間春二さん（現公民館運営審議会会長）に、「自身の公民館活動について伺いました。」

▼公民館との出会いは？

定年退職を迎え、「これまでの会社人間から、1日24時間を地域で過ごすことになる。さて、これから毎日をどうやって過ごすか」と考えていた時に、目にしたのが公民館だよりの芝久保公民館主催の陶芸講座でした。土遊びもおもしろそうだし、これまでできなかったことを体験するのもありかと、参加しました。講座も終わるころ、受講者仲間と活動を続けていきたいとの思いから、サークルが発足15年後の今も続いています。

▼公民館活動から得たものは何ですか？

やはり、人とのつながりのあ

りがたさですね。

陶芸サークルを立ち上げる時、なり手がなかったため、気負いもなく、仕方がないくらいに気持ちで代表を引き受けました。代表になったので、その年度の3月に開かれた芝久保公民館主催の利用者懇談会に参加しました。

5月ごろ、また利用者の会があるというので参加すると、それは公民館主催の集まりではなく、公民館を利用する市民の団体「芝久保公民館利用者連絡会（略称「利用連」）の会合だったのです。何も知らずに会場のドアを開けると、そこに数名の女性がいました。「あっ、間違えました」と帰ろうとした時、

「まあまあ、せっかく来たのだからお座りください」と呼び止められ、そこから利用連とのかわりが始まりました。

利用連の定例会では、「社会教育とは」「公民館とは」など基本的なことを教えてもらいました。それまで教育と言ったら義務教育、家庭教育の言葉しか知らなかった私には、社会教育は異次元の言葉でした。利用連のメンバーは、私にとって家庭教師のような存在で、この出会いが、公民館ライフを楽しむ一端となっています。

▼公民館以外にも地域で活動されているそうですね？

公民館を通して「地域デビュー」した私は、初めての体験に関心をいただき、社会福祉協議会主催の講座にも参加しました。会場だった保谷障害者福祉センターに出入りするうちに、点字・点訳グループ「どんぐりの会」に出会い、入会しました。活動にかかわって今年で10年になります。

また、センターの職員に声をかけられて、音楽療法のお手伝

いもするようになりました。

4年前には、これも社会福祉協議会の主催で、居場所づくりがテーマの講座に参加しました。その講座終了後、参加者仲間、だれもが集える居場所「チャオ」を立ち上げ、現在も月1回開催しています。

どの場合も、特に「ボランティアをする」という気持ちからはなく、興味を持って始めたことが、結果としてボランティア活動にもつながっていったという感じです。

▼もし、公民館との出会いがなかったら？

どうなっていたかなあ。公民館を含めたフィールドがあつて、忙しい日常を送っています。そこが空白になったとしたら、日常がなくなっていくかなんか、怖い気がしますね。

▼これから公民館を利用する人にアドバイスをお願いします。

公民館は知識の宝庫、宝の蔵です。公民館という堅苦しく感じるかもしれませんが、もっと気軽に公民館の講座などに参加してほしいと思います。私自身も、最初に陶芸の講座を受ける時は、特段の気構えもなく、いい意味で軽い気持ちで参加しました。

講座やサークルというと、どうしても女性の参加が多く、男性がその中に入っていく時には躊躇（ちゆうちゆう）することもありますが、私もそうでした。

でも、そこは「えいー」という感じで入ってしまえばいいのです。入ってしまえば、そのあとは何とかなるものです。まずは、フットワーク良く、公民館に一步踏み込んで！

シユートレンの会 ドイツの文学を味わう



有名ドイツ菓子の名前を付けた「シユートレンの会」は、芝久保公民館主催講座「ドイツ文学の楽しみ」がきっかけで、昨年4月に発足しました。現在会員9人がドイツ文学やドイツ文化を中心に学習しています。

わし合う様子、子は、まるで大学のゼミのよう。

取材した日は、「カフカの生涯について学ぶ」をテーマに、会員の井上さんが作成した資料（カフカが住んでいた当時のプラハの地図）を元に、皆で語り合っていました。

会員の大越さんは「この会では小説の感想を語り合うだけでなく、歴史などの背景も学ぶんですよ。時空を越えたグローバルスタディです」と語ります。とはいえ、「勉強会だけでは続きませんから」と、ドイツ映画のDVD鑑賞会や、ピアノとギターを生演奏によるコンサートを開くなど、みんなで楽しむ活動も取り入れています。次回は親睦もかねて、江戸東京たてもの園に行くのだと、会員は皆笑顔で語ってくれました。

「職場も住居もプラハで、彼は一歩もプラハの街から出ていないことがわかりましたよ」作品に出てくる教会は「こね」この職場で14年間も公文書を作成し続けた能力が、小説に生かされたのでは？」というように、資料を元にして活発に意見を交

同会は芝久保公民館で月2回、金曜日の午後活動しています。 蓮川上 ☎080-5651-0516

写真で見る いまむかし 六角地蔵尊交差点

東京大学田無演習林入口近くにある石幢六角地蔵尊は、江戸時代後期の1779年に6本の別れ道（前沢みち・南沢みち・保谷みち・江戸みち・小川みち・所沢みち）に建立され、その脚部にはそれぞれの道の方向を示す道標が刻まれています。以前は所沢街道をはさんだ向かい側にありましたが、昭和59（1984）年に現在の場所に移されました。



昭和35(1960)年ごろ(左が所沢街道) 西東京市中央図書館 地域・行政資料室所蔵



現在の交差点付近。左端に写っているのが西東京市指定文化財の石幢六角地蔵尊 撮影:水口トミオ(保谷町在住)

地域の若者たちの発表の場としてスタートした「ヤギフェス」も、6回目になりました。

今回は、来年の柳沢公民館30周年記念事業に向けて、日ごろ公民館で活動しているさまざまな年代のサークルも参加し、親子コーナーや来館者休憩スペースを設けるなど、全世代参加型の「ヤギフェス」をつくりあげてきました。子どもからシニアまで、みんなが主役のフェスティバル。それぞれの想いがつながる“手づくりのヤギフェス”をどうぞお楽しみください。

▶ 視聴覚室

- 10:00** 武蔵野大学和太鼓同好会 集
★摩耶祭2016(武蔵野大学大学祭)
デモンストレーション部門優勝(3連覇)
- 10:30** オープニング・いこいな紹介
- 10:50** 各種イベントPRタイム
- 11:00** 手話ソングサークル KANON
- 11:30** 柳沢公民館主催事業「くるみ学級」
- 11:50** ペルフラワー・アクターズ(朗読劇)
- 12:15** 柳沢中学校 合唱部
- ～昼休憩～
- 13:20** オヤジ・オールスターズ
(保谷中学校「親父の会」から生まれたバンド)
- 14:00** 武蔵野大学 お笑い同好会
- 14:25** 女声合唱 ソネット
- 15:00** 朗読ユニット 銀河(宮澤賢治の世界)
- 15:35** 天家 燈四朗(落語)
- 16:15** 加藤 泰(ピアノ弾き語り)
- 16:35** エンディング

第6回柳沢公民館フェスティバル

つながる やぎさ輪

vol.6

ヤギフェス

yagisawa-kouminkan Festival

2016/12/4(日)

10:00~17:00

柳沢公民館にて開催

主催:ヤギフェスvol.6実行委員会、柳沢公民館
協力:西東京市図書館、FM西東京

▶ ロビー

- ロビー展示
- チャリティーフリーマーケット
- 綿あめ
- ポップコーン
- コーヒーマーケット
- 手作りパン

【参加】柳ネーゼほか、柳沢公民館保育付講座から生まれたFirst Step、スマイルツリー、ドリマップ、パレット、ほっこりーず

【協力】喫茶コーナーふれあい、石窯パン工房ウーノ、おかし工房マーブルほか
※品物がなくなり次第終了しますので、ご了承ください。

●特設プチステージ

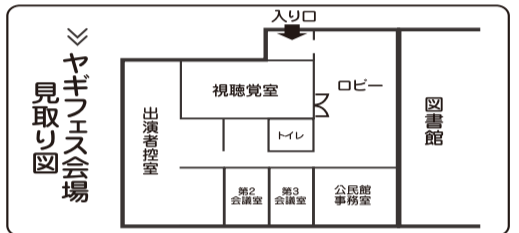
出演:へびくんとおにいさん
(ジャグリングほか、体験コーナーあり)

▶ 第3会議室

- 展示・親子コーナー…みそ玉作りワークショップ
クリスマス工作・読み聞かせ(にじいろステップ)
- おはなし会(図書館)
- 展示・文字診断ワークショップ
(写経と書の会)

▶ 第2会議室

- 来館者用休憩スペース



ペットボトルのキャップを持ってきてね! スタンプラリーもあるよ。

講座報告

親子対象講座 「働くお母さん、お母さんと作る動くおもちゃ」

7月23日ひばりが丘公民館にて実施

ひばりが丘公民館では、毎年夏休みに小学生が参加できる講座を開催しています。今年も「座を準備していただきます。今年は、普段仕事で忙しいお父さん、お母さんと一緒に伝統工芸の技を取り入れた動くおもちゃ作りをチャレンジしました。」

「ママと一緒に楽しかった」「(小4女子)」「アドバイスしてくれてママがすごいと思った」「(小5男子)」「日ごろゆつくり時間

がとれなかっただったので子どもと一緒に過ごせて良かった」「子どももコミュニケーションが取れ楽しめた」などの声に参加者から聞かれました。

講師・スタッフが子どもたちの斬新なアイデアに感心させられる一場面も。

子どもたちのオリジナリテイにあふれた作品が、新学期の教室を彩ってくれたことでしょう。



公民館 市民企画事業

第4期実施分企画懇談会

第4期に事業を実施するグループが、テーマの設定や講師の選び方、PRの仕方などを説明し、意見交換をすることで、お互いのノウハウを伝え合う学習の場として開催します。

どなたでも参加できます。

12月10日(土)10時
柳沢公民館

事業案内

平和へのメッセージ
戦争の歴史を振り返って今を考

西東京風の会

日本人は悲惨な体験をしました。今の日本と東アジアを理解し、戦争を起こさないために、先人の戦争の歴史を学びましょう。

12月17日(土)14時~16時
柳沢公民館

120人(先着順)
中村孝文(武蔵野大学副学

長)

小林 042・424・0445

エコ紙とんぼ工作教室

Newカレッジ広場

幼稚園児と小学生を対象に、使用済みの牛乳パックを使って、よく飛ぶ特製の紙とんぼを作ります。作った後は皆で飛ばそう。

12月25日(日)13時半~15時半
田無公民館

40人(先着順)

鬼塚末男(エコトンの会 会長)

森が支える私たちの生活
都市計画道路

田無3・4・7を考える会
東京大学田無演習林を案内して

もらい、森林の多様な機能を学習し、奥山・里山・都市林と私たちのつながりを考えます。

1月11日(水)13時20分~16時半
※13時20分東京大学田無演習林 正門集合

東京大学田無演習林・緑町地区会館

30人(先着順)
楠本大(東京大学大学院農

学生命科学研究科附属田無演習林講師)

100円(資料代ほか)
藤川 042・461・0188

サークルから 催し物案内

唱歌大好きin保谷の冬の日
ほっこり心を温めましょう!

保谷女声合唱団

声楽家佐野正一の進行、石田宜子のピアノのもとで、懐かしい愛唱歌を思存分歌ってください。男女年齢は問いません。

12月5日(月)/10時~11時半/保谷こもれびホール/講師:佐野正一(東京藝術大学・同大学院修了)/参加費千円/笠間 042・452・6357

西東京ハーモニカ音楽協会
チャリティ収益金は日本赤十字社およびラン・インターナショナル・ジャパンの教育支援人道援助に寄付いたします。

12月12日(月)/12時半開場・13時開演/保谷こもれびホール/藤 042・423・3681

市民レビュー



「わたしを離さないで」
イギリス映画
監督:マーク・ロマネク
出演:キャリー・マリガンほか



秩父 誠
(西原町在住)

日本生まれでイギリス育ちのブック・賞作家、カズオ・イシグロが世界に衝撃を与えた傑作を映画化したものです。

物語は、最先端医療で常に論議の対象とされている臓器移植とクローン人間の問題が取り上げられています。

しかし、その非人道性を声高に告発するのではなく、静寂なイギリスの郊外に住むあまりにも過酷な宿命を負った若者たちの愛や友情、そして使命感などを淡々と描いています。

最近、日本でもTVドラマ化され話題になりましたが、完成度から見て、この映画の方が数段上だと思えます。

物語の設定が過激なため、話題はその方向に集まりがちですが、強い宿命を負わされた人間の生き方こそが、映画のテーマだと読み取れます。

挿入歌はこの映画のために作られたオリジナル版ですが、極めて印象的です。

メールでの講座申込方法

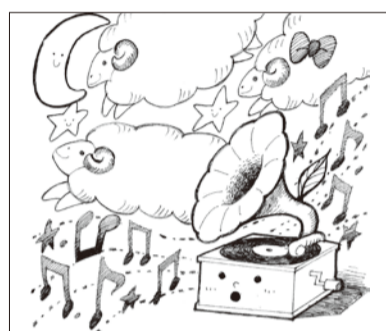
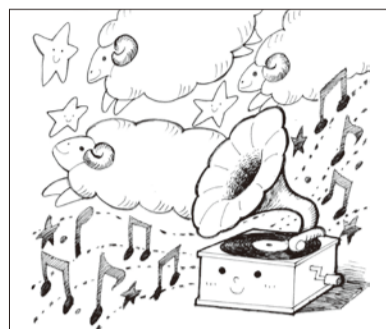
アドレス:1面参照
件名:講座名
本文:氏名・電話番号・住所・年代
※後日確認メールを送ります。届かない場合はお手数ですが、電話でお問い合わせください。

記事の冒頭にちまたのまちがいにがし給をもちよみたなら。まちがいはらう。解答は2面下。

まちがいがし

12月6日 音の記念日

1877年のこの日、エジソン(1847~1931)が、自ら発明した蓄音機に「メリーさんの羊…」と録音し、再生に成功したことにちなんで、1944年に日本オーディオ協会が制定しました。作画:大地ママ(西原町)



※タッチの違いや色の濃淡はまちがいに含まれません。

サークルから 会員募集

朗読劇の会 りんぷれ

山崎巖先生のご指導のもと、朗読劇でリフレッシュしましょう。月1回第2または第4土曜日/14時~16時/ひばりが丘公民館/月額千円・諸経費月額300円/橋口 ☎042・467・3728

ひばり歌謡サークル(カラオケ)

講師指導のもと、新曲を楽しく練習しています。見学歓迎。毎週火曜日/13時~16時/芝久保公民館/月額2千円/松本 ☎042・465・5022

中国水墨画 龍の会

仲間と楽しく活動しています。初心者の方大歓迎です。月4回水曜日/13時半~16時半/谷戸公民館/月額3千円/水井 ☎042・421・2164

のみの会(木彫り・木工)

木片素材を工芸品、芸術品に再生。生活に自然のうつらおいを。毎週土曜日/13時~17時/柳沢公民館/入会金500円・月額500円/藤田 ☎042・463・5394

さざ波句会

俳句を始めてみませんか。一緒に楽しみましょう。第3土曜日/13時~17時/ひばりが丘図書館講座室/月額千円/藤村 ☎042・423・0570

コール・ラベンダー

ピアノ伴奏付きで童謡から名曲まで一緒に楽しく歌いましょう。月3回水曜日/9時半~11時半/保谷駅前公民館ほか/入会金500円・月額3千円/瀬下 ☎042・421・6177

富士町カラオケサークル

楽しく歌う会です。「親睦と心身の健康に」入会を歓迎します。毎週木曜日/13時~17時/富士町福祉会館/月額800円/60歳以上対象/元井 ☎042・463・4109

能を知る会

能役者を招いて、能についての事柄を学ぶ会です。第2水曜日/10時~12時/保谷駅前公民館/月額千円(出席した月のみ)/中田 ☎042・393・1081

歌声広場

ロシア民謡、叙情歌等。ハーモニカを伴奏に歌っています。月1回日曜日/13時半~15時半/田無公民館/1回500円/河田 ☎042・410・0659

1会のみ

着物を自分で着られる楽しみを、一緒に味わいませんか。第1・3水曜日/14時~16時/ひばりが丘公民館/入会金千円・月額千800円/森 ☎042・466・0362

どんぐり少年団

地域の小中学生対象。自分たちで活動を計画し楽しく遊びます。月1回日曜日/13時~17時/田無公民館ほか/月額200円・保険料年800円/長沼 ☎090・74229・5586(19時~)

健康を考える会

肩こり、冷え、耳鳴り、不眠に効

おたのしみ川柳

今月のお題「クリスマス」

・クリスマス心と財布軽くなる 涌井テル子
・見栄とばかりバイト入れないイブの夜 Caoru
・太ります食べて寝るだけクリスマス しろ羽

編集室では、みなさまの投稿をお待ちしています。氏名・住所・電話番号を記入の上、お近くの公民館に郵送、メール、持参でお寄せください。

2月号のお題 「鬼です」

締切 12月15日(木)

柳沢公民館ミニ利用者懇談会

印刷室や湯沸室の使い方など、日ごろ、柳沢公民館で活動していて、困っていることや「こうだったらいいのに…」と思っていることを話し合いませんか。時 12月8日(木)19時~21時 場 柳沢公民館 対 公民館利用者・利用サークル ※当日、直接会場にお越しください。

年末年始休館のお知らせ

公民館は、平成28年12月29日(木)から平成29年1月3日(小)まで休館します。部屋・ロビー・印刷機など、利用できませんので、ご注意ください。なお、公共施設予約サービスはこの期間も利用できませんが、公民館ロビーにある端末は使用できません。ご了承ください。

編集後記

興味関心を持ったことに随分とトライしていただく。それが地域デビューするための極意でしょうか。年齢にとらわれないこと、まずは第一歩を踏みだしてみよう。(美)

「公民館だより」の原稿締切が早まります

平成29年2月1日号の原稿締切日は、年末年始の休日の関係で左記のとおり変更となります。掲載を希望するサークルは、お早めの提出をお願いします。2月1日号 12月15日(木)

公運審はいま

9月・10月活動報告

公運審委員 真鍋 五十鈴
公運審での審議や活動内容についてお知らせします。

【会議開催日と主な内容】

定例会 9月28日・10月26日
・答申の起草についての審議
・事業計画書・報告書の審議
・利用者懇談会報告

引き続き答申までのスケジュールに沿って、起草委員会の報告を基に、諮問「西東京市公民館の主催事業における市民との協働・市民参加のあり方につ

「公運審はいま」

て」の審議を重ねています。諮問では、公民館の目的と主催事業の目的をどう考えるかなど、主催事業の役割を整理することや公民館市民企画事業の必要性とあり方についての検討が求められています。公民館は部屋を貸し出すだけでなく、主催事業の実施や備品の貸し出し、情報提供などにより、市民の文化・学習活動を支援する施設です。そして、主催事業は、学習機会の提供に留まらず、住民の交流や人材の育成、社会貢献といった側面も目的としています。この点に留意しながら、検討を行ってまいります。

公民館運営審議会

時 12月21日(水)18時半
場 柳沢公民館
内 事業計画・報告について
運 柳沢公民館 ☎042・464・8211
希望する方は傍聴できます